

骨粗鬆症・骨折リエゾンサービスを受けられる患者さんへ

All Akita Association プロジェクト活動による秋田県の骨粗鬆症・骨折リエゾンサービス 普及効果とその後の骨粗鬆症治療と骨折発生率の調査に関する研究について

秋田赤十字病院 整形外科では、秋田大学医学部附属病院並びに秋田県内の他施設と共同で、骨粗鬆症・脆弱性骨折を減らすための骨粗鬆症・骨折リエゾンサービスに取り組んでいます。対象となった患者さんの診療情報を用いた研究を実施しております。

この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシーの保護については法令等を遵守して研究を行います。

※あなたの試料・情報について、本研究への利用を望まれない場合には、担当医師にご連絡ください。

1. 研究の目的 及び 意義

この研究の目的は、骨粗鬆症・骨折リエゾンサービスの開始により、秋田県の高齢者における骨粗鬆症治療率を向上させ、脆弱性骨折患者を減らすことができるのかを調査することです。有効性が確認されれば秋田県内の高齢者のADLを大きく改善することが期待できます。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2023年4月から2027年10月までに秋田赤十字病院において、大腿骨近位部骨折と脊椎椎体骨折で治療を行った症例が対象となります。

2) 研究実施期間

本研究の実施許可日 ~ 2027年10月31日まで。

3) 研究方法（使用する情報）

匿名化したID、年齢、性別、骨折部位、手術治療の有無、手術方法、骨密度や骨代謝マーカーなどの骨粗鬆症の評価に用いる検査結果、骨粗鬆症治療薬の種類、生命予後、Follow-up 期間など。

4) 研究成果の取扱い

研究の結果を公表する際は、直ちに研究対象者を特定できる情報を含まないようにします。

5) 本研究の資金源（利益相反）

本研究に関連した開示すべき利益相反はありません。

6) 問い合わせ・連絡先

秋田赤十字病院 整形外科

研究責任者 富手 貴教

研究分担者 畠山 雄二、田澤 浩、湯本 聡、飯田 純平

Tel. 018-829-5000

秋田大学大学院医学系研究科 整形外科

助教 土江 博幸

Tel. 03-3816-3671 Fax. 03-3818-2337